

木造阿弥陀如来立像

指定区分	国指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうあみだによらいりゅうぞう
所在地	瀬戸内市牛窓町千手 東寿院
指定年月日	昭和34年6月27日
解説	高さ約97.2cm、檜材の寄木造、漆箔。建暦元年(1211)制作。流麗優美な作風をもつ快慶の基準作例。胎内から像立時のゆかりの納入文書が見つかり、開眼の経緯を知ることができる。快慶の造立関係文書を大量に伴う、鎌倉時代の貴重な作である。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	